

祝 三冠王！！日本人選手最多ホームラン！！

村上宗隆さんへの県民栄誉賞贈呈決定について

村上選手は、今年56号本塁打の日本選手最多記録、三冠王史上最年少獲得、5打席連続本塁打のプロ野球新記録、史上最年少150本塁打達成など、数々のプロ野球史に残る記録を残されました。

この活躍は、多くの県民に感動を与えるとともに、県民にとって大きな誇りとなっています。

この功績を讃え、村上選手に「県民栄誉賞」を贈呈することを決定しました。

記

【プロフィール】



村上 宗隆（むらかみ むねたか） 東京ヤクルトスワローズ

平成12年（2000年）2月2日生まれ（22歳）熊本県出身

平成27年（2015年）：夏の甲子園大会出場（九州学院高等学校）

平成30年（2018年）：東京ヤクルトスワローズ入団（ドラフト会議1位指名）

平成31年（2019年）：最優秀新人賞受賞

令和2年（2020年）：ベストナイン受賞

令和3年（2021年）：東京2020オリンピック日本代表選出
金メダル獲得

くまもと夢づくり賞受賞

令和4年（2022年）：56号本塁打の日本選手最多記録

三冠王史上最年少獲得

5打席連続本塁打のプロ野球新記録

史上最年少150本塁打達成

2試合連続満塁本塁打記録

【功績概要】

- 数々のプロ野球新記録を打ち立て、歴史に残る大活躍を果たした。その活躍や業績がマスコミ等で広く報道され、多くの県民に感動を与えるとともに、県民にとって大きな誇りとなった。

【贈呈式】

- 令和4年12月28日（水）開催。詳細は決定次第、公表。

<参考>

※過去の受賞者一覧は別添のとおり。今回10組目の受賞者となる。

お問い合わせ先

熊本県知事公室秘書グループ

電話：096-333-2022

担当：宮崎裕、井伊

県民栄誉賞受賞者一覧

	受章者氏名 (敬称略)	受賞年月日	主な受賞理由
1	ヤマシタ ヤスヒロ 山下 泰裕	S59.8.25	ロサンゼルスオリンピック柔道無差別級で金メダルを獲得。世界柔道選手権3連覇、全日本柔道選手権8連覇。(柔道界で前人未踏の圧倒的な業績を残す)
2	アリタ イサオ 蟻田 功	S63.4.22	WHO(世界保健機関)の局員として、南米、アジア、アフリカの国々を頻りに訪問し、人類の恐怖であった天然痘の根絶に貢献。(郷土が生んだ世界的医学者)
3	スエツグ シンゴ 末續 慎吾	H15.10.8	世界陸上選手権パリ大会男子二百メートルで銅メダルを獲得。短距離種目で日本人初のメダル獲得。アジア人として103年ぶり。(日本陸上短距離界の歴史を塗り替える快挙を達成)
4	ナガタニ チャーリー永谷	H17.4.21	50年にわたり、国内外においてカントリーミュージック一筋に音楽活動を展開し、日米文化交流や熊本の情報発信等に貢献。
5	フドウ ユウリ 不動 裕理	H23.12.16	日本女子プロゴルフにおいて、史上最年少でツアー通算50勝を達成するなど、圧倒的な成績を収めた。
6	フジイ ミズキ 藤井 瑞希 カキイワ レイカ 垣岩 令佳	H24.8.24	2012ロンドンオリンピック・バドミントン女子ダブルスで銀メダルを獲得。オリンピック種目でのメダル獲得は日本人初という歴史的快挙を達成した。
7	カワカミ テツハル 川上 哲治	H25.12.12	日本球界の歴史を作った他に類を見ない功績。戦前から戦後復興期の日本国民に勇気と希望を与えた。
8	アキヤマ コウジ 秋山 幸二	H27.2.23	プロ野球の選手、監督として歴史に残る大活躍を行った。日本国民に感動と勇気を与える活躍で、県民の誇りといえる功績を残した。
9	オダ エイチロウ 尾田 栄一郎	H30.4.15	漫画『ONE PIECE』の作者であり、世界に誇る漫画家。42以上の国と地域でコミックが発行され、最も多く発行されたコミックとして「ギネス世界記録」にも認定。熊本地震の復興支援として「熊本復興プロジェクト」を積極的に実施。